

参加・体験型交通安全講習会のご案内

～高齢歩行者向け～



1 概要

高齢歩行者の交通事故防止のため、警察職員が各地に出向き、高齢者を対象に「歩行者シミュレータ」を使用した、参加・体験型の交通安全講習会を開催しています。



令和元年中は、交通事故で36人の高齢者の方が亡くなり、そのうち約半数にあたる17人の方が歩行中に亡くなっています。
歩行者シミュレータを体験し、安全な横断方法を身につけましょう！

2 「歩行者シミュレータ」とは？

現実に近い環境で、左右から車両が走行する状況をスクリーンに映し出し、実際に道路を横断しているかのような体験を通じ、安全な横断方法を学ぶことのできる装置です。

【講習会の模様】



参加者の声



車は遠くに見えても、あっという間に来てしまうんですね。車が見えたら無理に横断せず、左右を何度も確認してから横断するようにします。

3 講習会について

- 場所
公民館や集会所などで**遮光設備のある部屋**
- 必要な広さ
約16畳以上（機器設置約2畳含む）
- 人数
20人程度
- 時間
約1時間
- * 人数、時間、内容等、お気軽にお問い合わせください。

4 申し込み方法

各警察署（分庁舎）の交通課に申し込みをしてください。

